

教育研究評議会要旨

日 時	場 所	欠 席 者	陪 席 者
平成 18 年 5 月 19 日 (金) 13 時 30 分	事務局大会議室	教育担当理事、 学術担当理事、医学部長、 教育学部評議員	

(はじめに)

議事に先立ち、学長から、4月21日開催の教育研究評議会要旨の確認が行われ、了承された。

1. 報告事項

(1) 平成19年度概算要求について

総務・財務担当理事から、報告資料1-1及び参考資料に基づき、4月14日付け文部科学省通知「平成19年度概算要求に向けたスケジュール等について」を受けて、4月27日開催の役員会において、平成19年度概算要求事項決定に係る学内手続き及びスケジュールを再検討した旨説明があった。

次いで、同理事から、参考資料に基づき、平成19年度特別教育研究経費の概算要求のうち、新規事業については、採択見込みが大変厳しい状況である旨説明があった。

次いで、同理事から、報告資料1-2に基づき、各部局等から提出のあった概算要求事項の概要について説明があった。

次いで、同理事から、参考資料に基づき、4月27日付けで「国立大学法人の運営費交付金に関する検討会」が策定した平成19年度概算要求に向けた視点及び留意点について説明があった。

意見聴取の結果、平成19年度概算要求事項については以上のことを踏まえ、今後、文部科学省との事前相談の状況を勘案しつつ、経営協議会の審議を経て決定していくこととした。

(2) 平成18年度特定施策推進経費について

連携・評価担当理事から、報告資料2-1及び2-2に基づき、4月13日開催の役員会において各担当理事の下で策定することとなった平成18年度特定施策推進経費のうち、地域貢献推進経費及び大学運営特別経費について、5月11日開催の役員会において公募要領等を策定した旨報告があり、積極的に申請するよう要請があった。

なお、評議員から、大学運営特別経費の非公募の用途について、以下のとおり意見があった。

「情報公開、広報に係る経費」の用途に関連し、これまで本学又は各部局が発行してきたパンフレット等の広報物の質について、一元的な精査を行うべきではないか。

「情報公開、広報に係る経費」の用途として、経費が安価なワンセグ(携帯電話等受信機向けの地上デジタル放送サービス)による広報も検討してはどうか。

「OB組織を地域とのコミュニケーションツールとして活用するための経費」の用途として、卒業生へのアンケート調査に加えて、卒業生の就職先にも大学の教育の成果についてアンケートを実施してはどうか。

(3) 平成18年度春季中国・四国地区国立大学長会議について

学長から、5月12日に広島市において開催された標記会議について報告があった。

(4) 香川大学特待生(学業)授業料免除選考基準の制定について

教育・学生支援部長から、報告資料4に基づき、香川大学特待生(学業)制度の創設に伴い、4月18日開催の学生生活委員会において審議し、標記選考基準を制定した旨報告があった。

なお、評議員から以下のとおり意見があった。

来年度に向けて大学院修士課程、博士前期課程及び博士課程の1年次生も対象とするよう検討してほしい。

GPA方式以外の判定基準を用いてもよいよう、各部局の裁量を認めてほしい。

(5) 香川大学授業料及び寄宿料の免除等に関する規程等の一部改正について

教育・学生支援部長から、報告資料5に基づき、香川大学特待生(学業)制度の創設に伴い、4月18日開催の学生生活委員会において審議し、標記規程及び香川大学授業料免除等選考基準の一部を改正した旨報告があった。

(6) 第57回四国地区大学総合体育大会の開催について

教育・学生支援部長から、報告資料6に基づき、本学の当番により開催する標記大会について報告があった。

(7) 平成19年度香川大学医学部看護学科第3年次編入学学生募集について

教育・学生支援部長から、報告資料7に基づき、標記学生募集について報告があった。

(8) 平成19年度香川大学大学院教育学研究科学生募集について

教育・学生支援部長から、報告資料8に基づき、標記学生募集について報告があった。

(9) 平成18年度法科大学院適性試験の実施について

教育・学生支援部長から、6月25日に本学において、大学入試センターと本学が協力し、標記試験を実施する旨報告があった。

(10) 平成18年度在学学生数について

教育・学生支援部長から、報告資料9に基づき、5月1日現在の在学学生数について報告があった。

(11) 教育学部及び大学院教育学研究科と誠信女子大学校美術大学及び造形大学院(大韓民国)との学術交流協定書の更新について

学術部長から、報告資料10に基づき、標記協定の更新に当たり、香川大学における学術交流協定に関する取り扱い方針の4.に基づき交流実績等の点検・評価を行い、3月28日開催の学術国際交流委員会において協定の更新が認められた旨報告があった。

(12) 国立大学法人香川大学と(株)中国銀行及び国立大学法人香川大学と高松信用金庫との連携協力に関する協定について

連携・評価担当理事から、報告資料11-1~11-4に基づき、地域における互いの情報を結びつけることを通じて相互の連携協力を強化し、相互の発展並びに地域の発展に貢献することを目的に、本学と(株)中国銀行及び本学と高松信用金庫との連携協力に関する協定をそれぞれ締結することについて、5月11日開催の役員会において承認された旨報告があった。

なお、同理事から、7月に締結調印式を行う予定である旨併せて報告があった。

(13) 留学生会館の火災について

教育・学生支援部長から、5月13日(土)の深夜に本学留学生会館にて発生した火災について報告があった。

なお、法学部長から、出火原因を発生させた学生が所属する学部の長として、陳謝があった。

3. その他

(1) 第2回地域形成フォーラム「高松都市圏の都市構造を考える」の開催について
地域マネジメント研究科長から、配付資料に基づき、6月5日にかがわ国際会議場において標記フォーラムを開催する旨案内があった。

閉会 14時55分